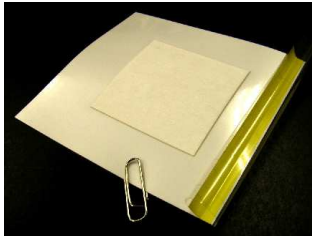


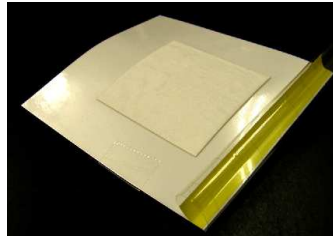
「MC-Media Pad」を使った落下菌検査方法

- 落下菌検査は食品衛生規範によると汚染作業区域によって一般生菌、真菌の検査をします。放置時間も汚染作業区域によって異なりますが5分～20分です。

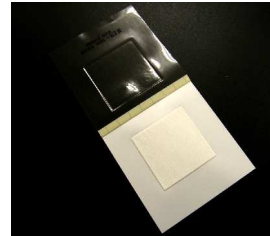
① 検査箇所の下写真のようにカバーフィルムを開けたまま一定時間放置します。



開いたカバーフィルムをクリップで固定します。

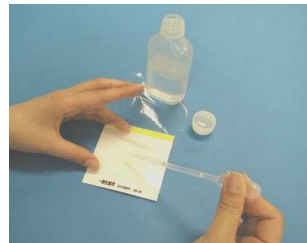


開いたカバーフィルムをテープで固定します。



カラーテープのカバーフィルム接着部分で折り目をつけて開放します。

② 放置しておいた「MC-Media Pad」のパット部分に滅菌生理食塩水を1ml添加します。



③ 培養器に入れて培養します。

一般生菌 ; 35℃ 24時間～48時間
真菌（酵母・カビ） ; 25℃ 48時間



④ 判定します。



マジックでコロニーをマーキングして菌数を数えます。

必要となる検査器材

- ・MC-Media Pad
- ・滅菌希釈液
- ・培養器
- ・滅菌スポイド

製造・販売元

JNC株式会社

化学品事業部ライフケミカル部

〒100-8105 東京都千代田区大手町2-2-1

MC-Media Pad ホームページ

<https://www.jnc-corp.co.jp/MC-MP/>

E-mail:mcmp@jnc-corp.co.jp